

全国的な感染再拡大を踏まえた 緊急事態宣言区域の拡大・延長等を受けて

本日、政府対策本部において、変異株による全国的な感染再拡大を踏まえ、「緊急事態宣言」が首都圏3県と大阪府を加えた上で、8月31日まで延長されるとともに、5道府県への「まん延防止等重点措置」が適用されることとされた。

感染力が強いとされる「デルタ株」など変異株への置き換わりも進み、今月下旬の連休等による影響が見られる中、東京を中心とする首都圏だけでなく、全国の多くの地域でこれまでにない急速な感染拡大となり「感染爆発」と言っても過言でない状況も呈しており、危機感をもって感染抑制に当たらなければならない。各地域で高齢者接種をほぼ終えるなどワクチン接種が進展した一方で、人流が増加する夏休み本番を控え、今やこの第5波の抑え込みに一刻の猶予も許さない状況にある。

我々全国知事会としても、47人の知事が一致協力し、国とともに現下の感染再拡大の抑え込みに取り組む決意であり、政府に対しては、今後更に変転する感染状況に即応し、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置を現場の実情を把握している知事の要請に応じて機動的に発動するとともに、実効性を格段に引き上げる運用を行うよう強く求める。また、政府として、実効性ある感染拡大防止対策を強力に行うとともに、自治体が行う感染防止策や経済・雇用支援策への十分な措置を、地方創生臨時交付金の早期配分を含め、力強い政策パッケージとして講じられるよう強く求める。

令和3年7月30日

全国知事会 新型コロナウイルス緊急対策本部

本部長・全国知事会会長 徳島県知事 飯泉 嘉門

本部長代行 鳥取県知事 平井 伸治